

東京海上日動 2020 マリンセミナー 「新型コロナを踏まえた海外投資とカントリーリスク」

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は世界中で拡大していますが、感染状況や対策は国によって大きく異なり、カントリーリスクの一つとして日本企業の海外投資に大きな影響を与えています。本セミナーでは、海外投資を取り巻くカントリーリスクについて、海外投資を支える投資協定とその利活用、新型コロナの事業への影響や中長期見通しなどを説明し、それらを踏まえ企業に求められる備えについてご紹介します。

■ **日時**：2021年1月21日（木）15:00-16:50

■ **定員**：400名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

■ **開催方法**：オンライン形式（Zoomを使用してのセミナーとなります。）

≪第一部≫ 投資協定とその利活用について

講師：経済産業省通商政策局経済連携課（併）国際法務室 課長補佐
弁護士/ニューヨーク州弁護士 富松 由希子 氏

海外に進出を予定している/進出した企業が、進出先の国（地域）で活用できる投資協定についてご説明すると共に、国や国有企業の対応により不利益（権利侵害）を被った際の企業の対応についてご案内します。

≪第二部≫ カントリーリスクのリスクヘッジについて

講師：株式会社日本貿易保険（NEXI）

営業第一部 営業推進グループ長 田中 宏之 氏

カントリーリスクへの備えとしての海外投資保険と、同保険での新型コロナウイルスの影響による具体的なお支払い事例につき説明します。

≪第三部≫ カントリーリスクの概要とコロナ禍での各国の対応

講師：東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

ビジネスリスク本部 兼 戦略・政治リスク研究所 川口 貴久 氏

カントリーリスクのひとつとしてのCOVID-19の位置づけ、国ごとの対応の違い、ロックダウン・サプライチェーン寸断などによる事業中断の事例、中長期見通しなどを説明し、それに対して企業に求められる備えについてご案内します。

【お申し込み要領】

お客様ご自身にて、以下のQRコードをお読み取りいただき（またはURLへアクセスいただき）必要事項をご入力ください。

※お申込み締切日：2021年1月18日（月）



<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=nVQrWe7LrEmltkz-uh4kudLfYWhTaK5LnebNU2cZOsBUMVYxQ1JVTUo2NVFVNIk0UTIUMkhDWTIyTy4u>

【注意事項】

・お申込完了画面にて、当日ご参加いただくためのZoomウェビナーのアクセスID・PWが表示されます。

当該画面のみでのお知らせとなりますので、お手数ですがメモをお願いします。

【お問い合わせ先】

東京海上日動火災保険株式会社
総合営業第二部 営業第二室
担当：石政
TEL 03-6267-6448

お申し込みの際等にご記入いただいた個人情報は、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上HDグループ各社および本セミナーの講師をお務めいただく各社グループにて本セミナーの運営および関連する情報提供のために利用させていただき、その他の目的には一切利用いたしません。ご同意いただいたうえで、お申し込みください。